

大歳神社 ライトアップ照明イメージ



大歳神社の照明計画

地域に親しまれる「一二三のお祓い坂」がある大歳神社。厄を払う意味が込められた 123 段の大階段の表情を活かして駅前歩道橋から眺める視点、階段下の鳥居から見上げる視点を重視した照明デザインを行います。階段ステップの安全性を確保するため、既設照明を更新。階段の段差を分かりやすくする足元照明を配置し、鳥居から拝殿までをシンボリックにつなぐ「光の階段」を演出します。また、照明演出として、鳥居のライトアップや石灯籠の内蔵照明にフルカラー照明を採用。通常時のライトアップは電球色の光を基本とし、祭事や市民啓発などに限定した特別なシーンを用意することで、時代のニーズに合わせたドラマチックな光景を創出します

大歳神社の特徴



大鳥居
清末藩の御用商人白石正一郎が攘夷必勝を記念して寄進したもの



一二三のお祓い坂
厄を祓う意味が込められた 123 段の階段。現在は整備により 115 段

拝殿・鳥居 ライトアップ照明イメージ



大歳神社 全体ライトアップ照明イメージ

